

令和4年度当初予算（一般会計）の要求状況等について

1 令和4年度当初予算編成の基本方針

令和4年度は、新型コロナウイルスの影響が大きい中小企業者等の再興を図りながら、引き続き、人口ビジョンの実現を目指して大分県版地方創生を加速させるとともに、多様な分野でのDXの推進や先端技術の活用による地域課題の解決を図り、変革の波を起こし、新産業の創造や宇宙への挑戦など、ポストコロナに向けた構造改革に繋げていく必要があります。

このため、編成にあたっては、これら施策の推進に真に効果的な事業を構築することとしています。

なお、国の経済対策に対応した、ポストコロナに向けた構造改革に繋がる事業などについては、3年度補正予算においても編成を検討していきます。

①予算特別枠「ポストコロナおおいた挑戦枠」の設定

各部局が県政推進指針に沿った新規・重点事業を積極的に要求できるよう、通常の要求枠とは別に20億円の予算特別枠を設定

②行財政改革の推進

安心・活力・発展の大分県づくりを下支えする安定的な行財政基盤の構築は不可欠であり、財政規律を堅持しなければならない。引き続き職員一人ひとりが常在行革の精神で行財政改革を推進

2 予算の要求状況

○要求額（事業費ベース）	550,111百万円
3年度当初予算額	553,477百万円
	(対前年度 △3,366百万円、△0.6%)

○うち「ポストコロナおおいた挑戦枠」	3,428百万円（139事業）
3年度特別枠予算額	3,203百万円（133事業）

※予算要求額は現段階のものであり、今後の編成作業で変動し、予算案となります。

3 公表及び意見募集

(1) 公表方法

- ・ 県庁ホームページ
- ・ 県情報センター(県庁舎本館1階)、地区情報コーナー(各振興局、地方事務所)

(2) 意見募集

- ・ 募集期間：令和3年12月8日（水）～令和4年1月11日（火）
- ・ 提出方法：意見応募用紙に、氏名・年齢・市町村名を記載し、郵送・FAX・電子メールにより各部局主管課へ提出

※ご意見は予算編成の参考とし、ご意見に対する県の考え方等を整理して公表

令和4年度予算要求基準

区分		R3当初予算	R4当初予算	
政策的経費 (A経費)	予算特別枠	<ul style="list-style-type: none"> ポストコロナ社会創造枠(25億円) 3年度県政推進指針に掲げた新規・重点項目に係る要求 	<ul style="list-style-type: none"> ポストコロナおおいた挑戦枠(20億円) 4年度県政推進指針に掲げた新規・重点項目に係る要求 <p>国の経済対策に対応した、ポストコロナに向けた構造改革に繋がる事業などについては、3年度補正予算においても編成を検討</p>	
	政策予算 (非投資)	<ul style="list-style-type: none"> 2年度当初予算額(一般財源等ベース)の範囲内 <p>要求枠には、事務事業評価反映分(C:3割、D:全額)、平成30年度予算特別枠の整理分を減算し、R2年度予算における物件費等の節約額等を加算</p> <p>シーリング対象外経費については、事務事業評価反映分を踏まえた年間所要額</p> <p>なお、事務事業評価反映分の減算相当額は、施策推進効果の高い事業へと組み替えた部局に付与</p>	<ul style="list-style-type: none"> 3年度当初予算額(一般財源等ベース)の範囲内 <p>要求枠には、事務事業評価反映分を減算(C:3割、D:全額)し、減算相当額は、施策推進効果の高い事業へと組み替えた部局に付与</p> <p>元年度特別枠予算のうち、感染症の影響等を勘案し、継続実施が必要な事業については、効果発現までの間、別途措置</p> <p>3年度当初予算において、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業のうち、別途指示するものについては、今後の感染状況等を踏まえ、予算編成過程で調整</p> <p>シーリング対象外経費については、事務事業評価反映分を踏まえた年間所要額</p>	
	投資的 予算	公共 事業	<ul style="list-style-type: none"> 概算要求の伸び率を十分勘案のうえ、R2年度当初予算額(地方負担額ベース)の範囲内 災害復旧事業及び災害関連事業のうち、過年度発生分は年間所要額、現年度発生分はR2年度当初予算額の範囲内 	<ul style="list-style-type: none"> 概算要求の伸び率を十分勘案のうえ、3年度当初予算額(地方負担額ベース)の範囲内 <p>ただし、今後の国の防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の状況を踏まえ、別途予算編成過程において調整</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害復旧事業及び災害関連事業のうち、過年度発生分は年間所要額、現年度発生分は3年度当初予算額の範囲内
		一般国庫 補助事業 及び 単独事業	<ul style="list-style-type: none"> 2年度当初予算額(地方負担額ベース)の範囲内 	<ul style="list-style-type: none"> 3年度当初予算額(地方負担額ベース)の範囲内
経常的経費 (B経費)	管理予算	<ul style="list-style-type: none"> 義務的経費(人件費、扶助費、公債費)や、それに準じる経費については所要額 	<ul style="list-style-type: none"> 義務的経費(人件費、扶助費、公債費)や、それに準じる経費については所要額 	
	部局枠予算	<ul style="list-style-type: none"> 2年度当初予算額の範囲内 要求枠には、地域における諸課題に対応する要求額を加算 	<ul style="list-style-type: none"> 3年度当初予算額の範囲内 要求枠には、地域における諸課題に対応する要求額を加算 	

令和4年度 当初予算（一般会計）要求概要

（単位：百万円、％）

部 局 名	令和4年度 当初要求額	令和3年度 当初予算額	増減額	増減率	増減の主な事項
総 務 部	152,787	148,393	4,394	3.0	<ul style="list-style-type: none"> ・県税交付金・清算金・徴税費の増 ・公債費の増 ・参議院議員選挙執行経費の増
企画振興部	8,552	4,904	3,648	74.4	<ul style="list-style-type: none"> ・大分空港海上アクセス整備事業費の増 ・東アジア文化都市事業費の増 ・国際スポーツ大会誘致推進事業費の減
福祉保健部	104,575	118,164	△ 13,589	△ 11.5	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策関連事業費の減 ・地域医療介護総合確保推進事業費の増 ・後期高齢者医療等推進事業費の増
生活環境部	11,337	11,434	△ 97	△ 0.8	<ul style="list-style-type: none"> ・生活基盤施設耐震化等交付金事業費の減 ・おおいた防災・減災対策推進事業費の増 ・「安心はおいしいプラス」認証制度推進事業費の増
商工観光 労働部	98,488	98,118	370	0.4	<ul style="list-style-type: none"> ・企業立地促進事業費の増 ・おおいたDX共創促進事業費の増 ・インバウンド推進事業費の増
農林水産部 (うち公共事業)	58,085 (29,704)	54,718 (29,027)	3,367 (677)	6.2 (2.3)	<ul style="list-style-type: none"> ・短期集中県域支援品目生産拡大推進事業費の増 ・団体営耕地災害復旧事業費の増 ・水産流通基盤整備事業費の増
土木建築部 (うち公共事業)	91,673 (65,736)	93,403 (67,552)	△ 1,730 (△ 1,816)	△ 1.9 (△ 2.7)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害復旧事業費の減 ・治水ダム建設事業費の減 ・道路改良事業費の増
教育委員会	17,203	16,722	481	2.9	<ul style="list-style-type: none"> ・新時代の学びを支えるICT活用推進事業費の増 ・未来へつなぐ学び推進事業費の増 ・県立学校施設整備事業費の減
警察本部	5,684	6,275	△ 591	△ 9.4	<ul style="list-style-type: none"> ・国東警察署整備事業費の減 ・運転者管理システム改修事業費の減 ・警察施設改修費の増
会計管理局 議会・人事委員 員会・監査 事務局	1,726	1,345	381	28.3	<ul style="list-style-type: none"> ・財務会計システム更新事業費の増
合 計 (うち公共事業)	550,111 (95,440)	553,477 (96,579)	△ 3,366 (△ 1,139)	△ 0.6 (△ 1.2)	

（注）人件費を除く事業費ベースの数値

表示単位未満四捨五入の関係で、内訳と合計等が一致しない場合がある。